

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年08月08日

計画の名称	坂出市における港の安全性の向上（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	坂出市													
計画の目標	港湾施設の改良を実施し、施設の安全性を向上させる。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,626	A	1,626	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	改良工事によって、安全に利用することのできる施設割合の向上			
	改良工事による施設機能確保率の向上 （機能確保率）＝（対象施設のうち安全に利用可能な施設延長／改良が必要な全延長）	0%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	坂出市	直接	-	重要	改良	林田D号岸壁（-4.5m）の改良	延長L=120m、水深D=4.5m	坂出港・林田地区	■					53		策定済
	A02-002	港湾	一般	坂出市	直接	-	重要	改良	東運河岸壁（-4.5m）の改良	延長L=310m、水深D=4.5m	坂出港・東運河地区	■	■	■	■	■	1,371	2.0	策定済
	A02-003	港湾	一般	坂出市	直接	-	重要	改良	林田A号・B号・C号岸壁の改良	A号：延長L=240m、水深D=12.0m B号：L=260m、D=7.5m C号：L=270m、水深D=5.5m	坂出港・林田地区		■				111		策定済
	A02-004	港湾	一般	坂出市	直接	-	重要	改良	中央埠頭3号岸壁（-6.0m）の改良	延長L=140m、水深D=6.0m	坂出港・中央ふ頭地区			■			15		策定済
A02-005	港湾	一般	坂出市	直接	-	重要	改良	中央埠頭4号岸壁（-4.5m）の改良	延長L=120m、水深D=4.5m	坂出港・中央ふ頭地区				■		42		策定済	
A02-006	港湾	一般	坂出市	直接	-	重要	改良	松ヶ浦岸壁（-5.0m）の改良	延長L=160m、水深D=5.0m	坂出港・松ヶ浦地区					■	23		策定済	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-007	港湾	一般	坂出市	直接	-	重要	改良	林田C号岸壁（-5.5m）の 改良	延長L=270m、水深D=5.5m	坂出港・林田地 区					■	11		策定済
											小計						1,626		
											合計						1,626		

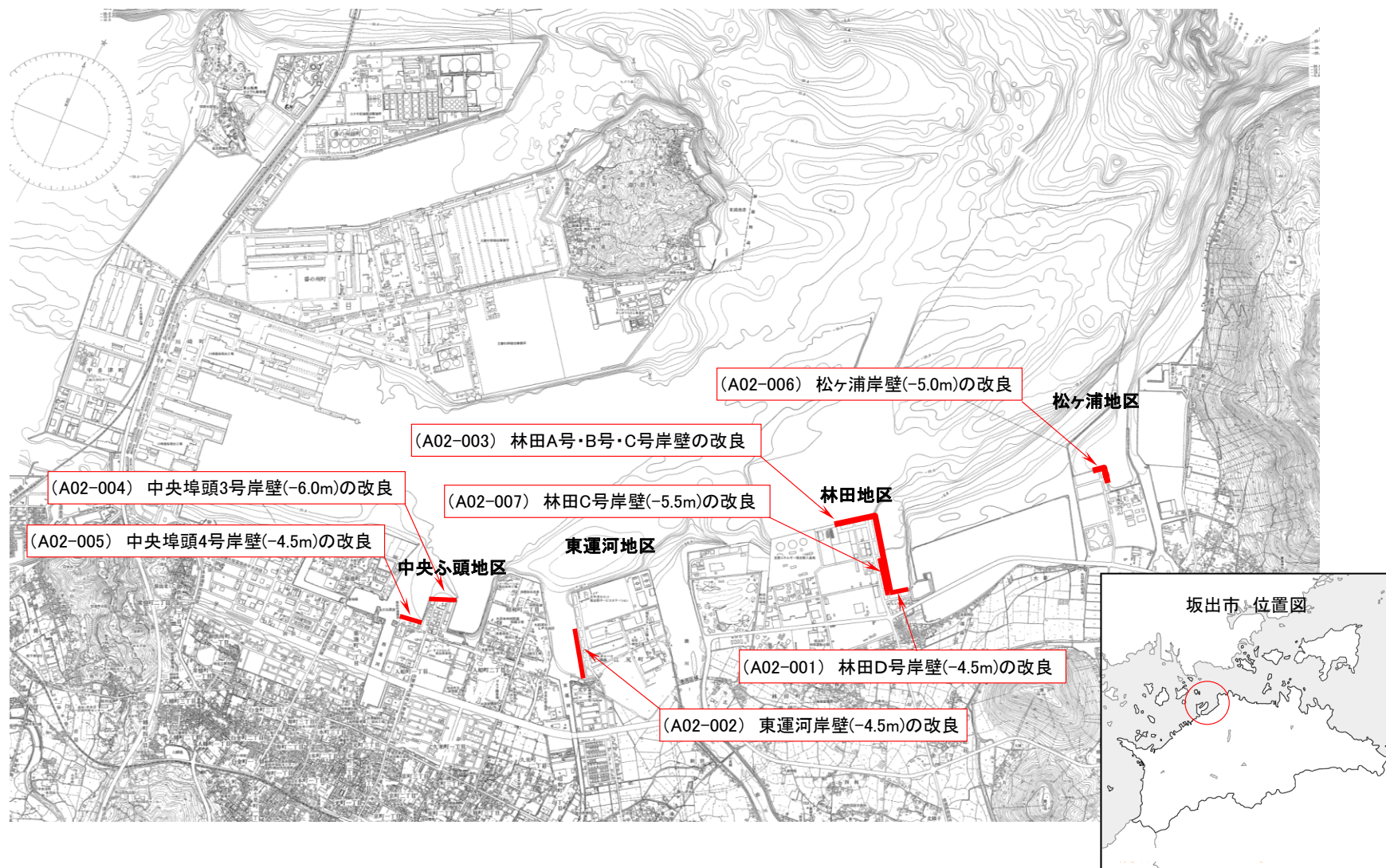
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	33	35	5	14	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	33	35	5	14	
前年度からの繰越額 (d)	27	26	8	0	
支払済額 (e)	34	51	13	2	
翌年度繰越額 (f)	26	8	0	12	
うち未契約繰越額(g)	6	2	0	11	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	2	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	10	6.55	0	78.57	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	岸壁の調整に不測の日数を要したため			対策工法の検討に不測の日数を要したため	

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	1 坂出市における港の安全性の向上（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度 ～ 令和6年度（5年間）	交付対象	坂出市



事前評価チェックシート

計画の名称： 坂出市における港の安全性の向上（防災・安全）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性		
上位計画等との整合性 1) 上位計画（社会資本整備重点計画、坂出港港湾計画等）との整合性が確保されている。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境 2) 全体事業費、要素事業費の額が適切である。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境 3) 事業実施のための環境整備が図られている。		○